

パンテチン製剤  
**パンテチン散20%「テバ」**  
Pantethine Powder 20% “TEVA”

貯法：遮光、室温保存、吸湿注意  
使用期限：3年(外箱、ラベルに表示)

承認番号	22500AMX01364
薬価収載	2013年12月
販売開始	1981年9月
再評価結果	1992年6月

【組成・性状】

販売名	パンテチン散20%「テバ」
有効成分	日局 パンテチン
含量(1g中)	200mg(脱水物として)
添加物	トウモロコシデンプン、ケイ酸アルミニウム、乳糖水和物、結晶セルロース、メタケイ酸アルミン酸マグネシウム、タルク
性状	白色の散剤で、においはなく、味はやや苦い。
識別コード	分包：TYK87

【効能・効果】

1. パントテン酸欠乏症の予防及び治療
  2. パントテン酸の需要が増大し、食事からの摂取が不十分な際の補給(消耗性疾患、甲状腺機能亢進症、妊産婦、授乳婦など)
  3. 下記疾患のうち、パントテン酸の欠乏又は代謝障害が関与すると推定される場合
    - ・高脂血症
    - ・弛緩性便秘
    - ・ストレプトマイシン及びカナマイシンによる副作用の予防及び治療
    - ・急・慢性湿疹
    - ・血液疾患の血小板数ならびに出血傾向の改善
- なお、3. の適応に対して、効果がないのに月余にわたって漫然と使用すべきでない。

【用法・用量】

通常、成人にはパンテチンとして1日30~180mg、血液疾患、弛緩性便秘には1日300~600mgを1~3回に分けて経口投与する。

高脂血症には1日600mgを3回に分けて経口投与する。  
なお、年齢、症状により適宜増減する。

【使用上の注意】

副作用

本剤は使用成績調査等の副作用発現頻度が明確となる調査を実施していない。

	頻度不明
消化器	下痢・軟便、腹部膨満、嘔吐、食欲不振

【薬物動態】

溶出挙動<sup>1)</sup>

本剤は、日本薬局方外医薬品規格第3部に定められたパンテチン散の溶出規格に適合していることが確認されている。

【薬効薬理】

パンテチンは、リポ蛋白質リパーゼ活性を上昇させ、血清中性脂肪を低下させる。血清総コレステロールを低下させ、HDL-コレステロールを増加させる。また、血管壁リソソームのコレステロールエステラーゼ活性を高め、血管壁へのコレステロール沈着を抑制する。また、脂肪酸酸化促進、腸管運動促進作用が認められている<sup>2)</sup>。

【有効成分に関する理化学的知見】

一般名：パンテチン、Pantethine (JAN)

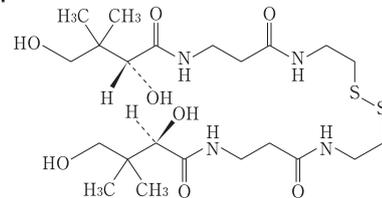
化学名：Bis (2- {3- [(2R)-2, 4-dihydroxy-3, 3-

dimethylbutanoylamino] propanoylamino} ethyl) disulfide

分子式：C<sub>22</sub>H<sub>42</sub>N<sub>4</sub>O<sub>8</sub>S<sub>2</sub>

分子量：554.72

構造式：



性状：無色~微黄色澄明の粘性の液である。

水、メタノール又はエタノール(95)と混和する。

光によって分解する。

【取扱い上の注意】

安定性試験<sup>3)</sup>

最終包装製品を用いた長期保存試験(室温保存、3年3ヵ月)の結果、外観及び含量等は規格の範囲内であり、本剤は通常の市場流通下において3年間安定であることが確認された。

【包装】

パンテチン散20%「テバ」： 1g×120包  
1g×1200包  
100g(バラ)  
1kg(バラ500g×2)

\*【主要文献】

- 1) 武田テバ薬品(株)：社内資料(溶出試験)
- 2) 第十五改正日本薬局方解説書、廣川書店 2006；C-3202
- 3) 武田テバ薬品(株)：社内資料(安定性試験)

\*\*【文献請求先・製品情報お問い合わせ先】

主要文献欄に記載の文献・社内資料は下記にご請求下さい。  
武田テバ薬品株式会社 武田テバDIセンター  
〒453-0801 名古屋市中村区太閤一丁目24番11号  
TEL 0120-923-093  
受付時間 9:00~17:30 (土日祝日・弊社休業日を除く)

\*\* 販売 武田薬品工業株式会社  
大阪市中央区道修町四丁目1番1号

\*\* 発売元 武田テバファーマ株式会社  
名古屋市中村区太閤一丁目24番11号

\*\* 製造 武田テバ薬品株式会社  
\* 販売元 大阪市中央区道修町四丁目1番1号